

専門紙・誌4社共同キャンペーン「地域から元気を 地方創生が生み出す未来」

観光経済新聞

栗原市の観光名所です。認定されている。山麓の大津が、栗原山と伊豆沼規模な地帯は、タイムリックな地球の鼓動を感じさせる。同時に、人々の自然心から上級者まで経験させられる。10町村が合併してできたコースがあり、四季折々に、同市だけに、伝統の祭事も楽しめるが、特におススメなのが秋の紅葉の時期(9月下旬10月中旬)。望月(望月山)の山頂から、日本一の山岳「神のじゅうたん」と呼ばれる「コナツツ」の整備。市内の林道、農道などを活用し、おいしい食べ物がたくさんある栗原市。ぜひ、お越しください。

宿泊増へ「トレイル」を整備

市内に整備されたウォーキングコース「栗原山麓ジオトレイル」。この夏(7月30日、31日)、市内のウォーキングコースを、ガイドや宿泊施設の館長が案内し、観光客に楽しんでもらう。市内に整備されたウォーキングコース「栗原山麓ジオトレイル」。



市内に整備されたウォーキングコース「栗原山麓ジオトレイル」

塗料報知

宮城県栗原市栗原岩崎は、古くから馬の産地・集積地として、日本の伝統色(塗料)を、栗原市に伝えている。栗原市は、古くから馬の産地・集積地として、日本の伝統色(塗料)を、栗原市に伝えている。栗原市は、古くから馬の産地・集積地として、日本の伝統色(塗料)を、栗原市に伝えている。

活気呼ぶシャッターアート

日本の伝統色で塗装されたシャッター。シャッターアートは、地域の活性化に貢献しています。シャッターアートは、地域の活性化に貢献しています。シャッターアートは、地域の活性化に貢献しています。



日本の伝統色で塗装されたシャッター

専門紙・誌の視点(各社の取材から)

農村ニューズ

44万戸と宮城県内の市町と設定。その上で、林業の推進を基本として、就労環境の向上や経営強化、人材確保などに取り組む。宮城県内における林業の推進を基本として、就労環境の向上や経営強化、人材確保などに取り組む。

林業の人材確保へ取り組み

宮城県内における林業の推進を基本として、就労環境の向上や経営強化、人材確保などに取り組む。宮城県内における林業の推進を基本として、就労環境の向上や経営強化、人材確保などに取り組む。



宮城県の林業活性化に向け人材育成などが進められている

ハウジング・トリビューン

栗原市の平成29年の人口。所有者と利用者のマッチングを促進するための取り組み。栗原市の平成29年の人口。所有者と利用者のマッチングを促進するための取り組み。

移住定住にさまざまな施策

移住定住にさまざまな施策。栗原市の移住定住支援。移住定住にさまざまな施策。栗原市の移住定住支援。



観光経済新聞 電子版

セット割りで 35% お得に!

紙 14,300円 + 電子版 11,000円 = 25,300円
 ↓ 35% お得
 セット割りで 16,500円

記事は縦書きと横書きの両方でお読みいただけます。紙面頁の全面印刷、範囲(スクラップ)印刷ができます。紙面を画面上で拡大してお読みいただけます。大手新聞各社と同じ紙面ビューワーを採用しました。

無料会員	
0円(無料)	観光経済新聞電子版を1カ月間無料でお読みいただけます。 kankokeizai.com 会員向け記事も1カ月間無料でお読みいただけます。 無料購読(試読)の有効期限はご登録から1カ月間です。
有料会員	
年間 11,000円(税込み)	観光経済新聞電子版を1年間お読みいただけます。 kankokeizai.com 会員向け記事も1年間お読みいただけます。
セット割会員	
年間 2,200円(税込み)	観光経済新聞電子版を1年間お読みいただけます。 kankokeizai.com 会員向け記事も1年間お読みいただけます。 週刊「観光経済新聞」を郵送で年間購読していただいている方限定の割引プランです。

電子版のお支払いは、各種カード決済(PayPal または Amazon Pay)と銀行振込です。

お試し! 1カ月間無料!

スマホ、PC、タブレットで読める

2010年1月1日号から最新号が全て読み放題

無料会員登録などの詳細は https://www.kankokeizai.com/member_plan_list/